

# 平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	健康づくり支援事業						継続					
コード	24	-	46	-	04	-	00	予算事業名	健康づくり支援			
担当部署	保健医療部	健康づくり支援課	健康づくり支援担当	予算事業コード	会計	10	款	04	項	01	目	08

## 1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	一部義務
基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	実施計画事業名	健康づくり支援	
方向性(節)	2節	生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり	個別計画等の名称	川越みんなの健康プラン(健康日本21川越市計画)、食育推進計画	
施策	1	健康づくりの推進	当事業に関連する事務事業	歯科保健対策、栄養改善対策	
細施策	3	成人保健の充実			
事業実施の根拠となる法令・条例等	地域保健法、健康増進法、食育基本法				

## 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民を対象に、健康に関する情報を提供し、健康に関する意識を推進する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	各種健康づくりや食育に関する団体等と協力し、健康づくりや食育の推進を図るための会議や啓発事業の実施を行う。

## 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	4,298	2,776	2,808	2,651	4,275	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	平成26年度策定予定の第2次川越みんなの健康プラン、第2次食育推進計画の調査委託費(200万円)を計上したため					
事業費	A	3,895	2,380	2,585	2,133	6,382
人件費	B	8,917	8,917	8,917	8,183	10,751
総コスト(C=A+B)		12,812	11,297	11,502	10,316	17,133
正規職員(1年間の従事人数)		1.20人	1.20人	1.20人	1.10人	1.45人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
国県支出金	D	285	307	362	0	
その他特定財源	E					
市の財政負担(=C-D-E)		12,527	10,990	11,140	10,316	17,133

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含まれます。

## 4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	健康まつりの参加者数		2,685	3,654	3,237	3,500	26年度 3,500
	指標の定義・説明	健康まつりに参加した人数					
活動	健康づくり等に関する会議の開催回数		9	8	12	10	26年度 10
	指標の定義・説明	健康づくり、食育に関する会議の開催回数					
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	川越みんなの健康プランや食育推進計画に基づき、市民の健康づくりの推進を図ってきたが、今後も引き続き取り組んでいく必要がある。						

## 5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題
高齢社会が進む中で、健康寿命を延伸する健康づくりの取組みは重要であることから、市民と一体とな事業展開が求められる。今後も健康づくりの有効性を高めていくために、実効性の高いプランの策定をし、取り組んでいく必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	市民の健康寿命の延伸が図れず、将来的に医療費や介護給付費の負担が増してしまうことが想定される。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		保健医療部				健康づくり支援課	健康づくり支援担当
事務事業名称		24	46	04	00	健康づくり支援事業	
今後3年間の方向性	25年度	改善(見直し)		現在、川越みんなの健康プラン、食育推進計画に基づき推進しているが、目標値の達成状況、課題の整理、分析、評価を行い、実効性のある計画策定を進めていく。(平成26年度まで)			
	26年度	継続					
	27年度	拡充		策定予定の新たな計画により、一体的に強力的に健康づくりを推進していく。そのためにも進捗管理を行える体制を構築していく。			